

## 祝！ウエイトリフティング1年生大会で団体優勝・・・11日(日) 県総合運動公園

○男子団体に5人が登録され、全員が優勝し、見事、団体優勝を成し遂げました。また、**内門さん、八重尾君、内嶋君**の3名が県の強化選手に指名されました。大会終了後、みんなで競技会場の清掃・後片付けにも一生懸命取り組んでいました。部の本年度の目標が、「あいさつ、マナーで日本一」でしたが、その実践が、早くも実を結んだようです。何事も基本を大切にすることが、やはり、成功の秘訣のようです。また、多くの**保護者**の方が応援に来てくださったことも嬉しいでした。



## 13日(火)～15日(木)、3日間のインターンシップが行なわれました・・・2年生



エンジンの仕組みを研修

○工業系 38 か所、商業系 36 か所 合計 74 か所で職場体験を実施しました。先生方が、各職場を訪問され、本校生の評判を聞いて来られました。「あいさつがいい」、「笑顔がいい」「ハキハキしている」、「真面目に取り組んでいる」など、みんな、よく頑張っていました。



にぎりずしの作り方を学ぶ

ある会社の方が、「生徒たちが来ることは、従業員にとっても、励みや刺激になる。」と話されました。3日間、無事に終了し、いい体験をしたと思います。今後に大いに生かして行ってほしいものです。☆企業の方々が、忙しい中、職場体験に快く協力してくださり、明日の社会を担う生徒たちの育成に、尽力してくださいました。いろいろ配慮され大変だったと思います。感謝の気持ちで一杯です。



ガス溶接 円形の穴を切り抜く



商品を定められた場所に展示



商品の消費期限をチェックする

<インターンシップで巡回指導された先生の感想より> ☆先生方もお疲れ様でした。

☆どの現場でも、インターンシップ先の企業の方から、気を遣っていただきながら、お世話をいただいているという感じでした。緊張しながら、生徒は真面目に頑張っていました。建築環境科のインターンシップが今年までかと思うと、寂しくなりました。

☆インターンシップの巡回指導を行ないましたが、各企業で生徒たちは遅刻・欠席もなく、元気に研修していました。慣れない仕事のため、3日目には疲れが出ている(立ちっぱなしで足が棒のようななど)生徒もいましたが、良い経験をしているということが感じられました。普段の生活の中では見ることができない仕事の裏側を見ることで、職業観の育成が出来たのではないかと思います。また、生徒たちの勤務態度は非常に真面目であり、職場の方からも高い評価を得ていました。中には「このままアルバイトをしてもらいたい」と言われる所もあり、今回のインターンシップは成功であったと感じました。

○今週は、火・水・木の3日間のみが登校で、また、3連休がやって来ます。「○○の秋」です。○○の中は、生徒それぞれが異なると思いますが、取り組むことで実りある秋にしてほしいものです。

将棋の羽生善治氏、通算タイトル獲得数を最多80期とし、大山15世名人の史上1位の記録に並ぶ！

○「将棋の申し子」ともいえる羽生3冠だが、この世界は才能だけで通用するほど甘くはない。今でも早朝から将棋連盟で熱心に棋譜のコピーを取り、検討に打ち込む姿をよく見かけるそうです。

「努力の天才」揺るぎない実績の陰には、日々の精進があることを忘れてはいけない。

☆「日本一」になった本校男子ハンドボール部は、全国制覇後、朝の練習で、学校の周りを5周ジョギングするようになりました。北陸高校が毎日、6〜7kmを走って練習場に行き、体力・持久力を付けていることを知り、自分たちももっと鍛えなくてはと思ったからでしょう。頂点に立っても今まで以上に努力することを怠らない姿勢がさらなるレベルアップにつながることでしょう。

県高校福祉部会生徒学習会の生徒発表で福祉科（1年）の2人が1・2位になりました！

○16日（金）に、宮崎市で行なわれた生徒発表は、県下から10名（1年生は3名）が参加して行なわれ、本校生2人が1・2位を独占しました。2人とも夏休み初めの校外での介護実習を通して、介護福祉士になる夢に向かって、さらに頑張りたいという内容でした。2人の原稿は、九州内での審査で選ばれると、九州代表として、全国大会出場となるそうです。（原稿を校長室前に掲示）

<1位> 福祉科1年 伊藤奈津美さん・・・「介護実習を経て見えてきた夢」  
<2位> 福祉科1年 横山 瑞希さん・・・「新たなスタートを切って」

※本校には、農業・工業・商業・福祉の4大学科があり、全部で6小学科があります。高校入試で第一志望望の学科に合格した生徒だけでなく、第二・三志望に合格し生徒も、それぞれの目標に向かって頑張っているようです。本年度の1年生も入学後、いろいろなことを経験しながら、各自が将来の夢を持ち、努力しています。その生徒たちをしっかりと教え導いていきたいものです。

○県商業高校生意見・体験発表大会、県高校英語弁論大会が21日（水）に行なわれます。そのための練習が16日（金）放課後、会議室、選択教室1で行なわれました。参加する各1名とも、かなり練習して来ていました。大会で努力の成果を発揮してほしいと思います。2人の生徒にとっても嬉しかったのは、学科や教科を越えて、先生方が、練習を聞きに来てくださったことです。商業の発表を工業の先生が、英語の発表を社会や数学の先生が聞いてくださいました。今、このような雰囲気醸成されつつあるのが、「日本一の総合制専門高校」を目指している小林秀峰高校だと実感しました。



農業科が生産した「米ナス」に秀峰のシールを貼付

○9月12日（月）は、「中秋の名月」でした。次の日が、「十六夜の月」で、こちらも美しいと言われています。前後して、「観月会」がいろいろな所で催されたと思います。校長室前には、華道同好会が生けた、秋らしい生け花が飾られています。学校周辺の上町地区では、9月23日（金）に、「ふれあい十五夜祭」が開かれます。中学生が中心になって、相撲大会やゲームなど、楽しいひとときを過ごします。時間があったら、覗いてみてください。



3連休中、台風の影響の悪天候にもかかわらず、小中学校の体育大会が開催されました。



開会式 小学1年生挨拶

○18日（日）、須木小中合同運動会に行ってきた。今年のスローガン

「一心不乱〜いい汗流してゴールまで〜」

の下、断続的に激しく降る雨の中、グラウンドは水浸し泥んこでしたが、これまで練習してきた応援・ダンスや団技などに、ずぶぬれになりながらも一生懸命な姿が印象的でした。



白団中学生の応援

かなりの練習を積んだのだろうと思い、「雨の中でも披露できてよかったね。」と思いました。

○秋の全国交通安全運動（21日〜30日）「早めの点灯」・・・交通ルール・マナーを守り、安全に！